

ミニレター

あぜみち通信

令和6年7月1日

283号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 第1回理事会を開催しました

6月11日に「愛知県三の丸庁舎」において、一般社団法人愛知県農業会議の令和6年度第1回理事会を開催しました。

理事会では、令和5年度事業報告及び附属明細書、令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書、理事・監事の選任案等についての各議案が審議され、いずれも原案のとおり承認され、これらを議題として6月25日に通常総会を開催することが決定されました。

また、愛知県議会5月臨時会で正・副議長に選出された直江弘文氏、新海正春氏、さらに女性会員として新たに碧南市農業委員会農地利用最適化推進委員の金原節子氏の会員指名が承認されました。

◎ 愛知県農業会議の通常総会を開催しました

6月25日に「愛知県三の丸庁舎」において、一般社団法人愛知県農業会議の令和6年度通常総会を開催しました。

総会では、川上万一郎会長が主催者として挨拶した後、大村秀章愛知県知事、直江弘文愛知県議会議長、森重樹東海農政局長、長谷川浩敏愛知県農業協同組合中央会会長から来賓祝辞をいただき、今田幹雄愛知県農業水産局長始め来賓（愛知県農業水産局幹部及び各農林水産事務所長等）の紹介後、議事に入りました。

議事では、令和5年度事業報告の承認、令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認、理事・監事の選任についての議題が審議され、いずれも承認されました。



【川上会長】



【大村愛知県知事】

◎ 総会后研修会を開催しました

6月25日総会終了後に、農地利用の最適化を推進する上で参考となる事例についての研修会として、全国農業会議所特別嘱託員の原修吉氏から「農家の相続対策と農地の継承について～農地が地域の宝であり続けるために～」と題した講演を行いました。

◎ 第 2 回理事会を開催しました

6 月 25 日に「愛知県三の丸庁舎」において、一般社団法人愛知県農業会議の第 2 回理事会を開催しました。

理事会では、会長・副会長の選定が行われ、会長には引き続き川上万一郎理事が、副会長には引き続き伊藤友之理事が選定されました。また、愛知県市長会会長の役員交代により、新たに市長会長に就任した大府市長の岡村秀人氏の会員指名の議案及び常設審議委員の選任の議案が審議・承認されました。

◎ 愛知県稲作経営者会議令和 6 年度第 1 回役員会が開催されました

6 月 20 日に名古屋市中区の「桜華会館」において、愛知県稲作経営者会議（榎本浩規会長）令和 6 年度第 1 回役員会が開催されました。

役員会では、①令和 5 年度の事業実施状況、②令和 6 年度通常総会の議事内容や役割分担・運営、③令和 6 年度の行事運営、特に「愛知県産米の消費拡大に関する J A 組織との取組連携協定」や「東海地域スマート農業推進ネットワーク」などについて、協議が行われました。

◎ 愛知県農業協同組合中央会及び関係団体の通常総会が開催されました

6 月 28 日に名古屋市中区の「J A あいちビル」において、中央会ならびに信用、経済、厚生各連合会、農業信用基金協会ほか関係団体の通常総会が開催されました。

長谷川浩敏愛知県農業協同組合中央会会長の挨拶後、来賓として大村秀章愛知県知事を始め、本会議の川上会長も祝辞を述べられました。議事では、各団体の令和 5 年度事業報告等の議案が審議され、原案のとおり承認されました。

◎ 常設審議委員会（6 月）の審議状況について

6 月 11 日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

6 月の諮問は、11 の農業委員会から農地法第 5 条に基づく転用事案 18 件、126,243 m² について審議され、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

江南市(1 件)、小牧市(1 件)、弥富市(3 件)、あま市(2 件)、半田市(2 件)、知多市(1 件)、阿久比町(1 件)、岡崎市(1 件)、安城市(3 件)、西尾市(1 件)、豊橋市(2 件)

◎ 農業者年金業務担当者会議を開催しました

J A 愛知中央会との共催により、6 月 18 日に名古屋市中区の「桜華会館」において、農業委員会事務局職員及び J A 職員を対象に開催しました。

会議では、①令和 6 年度農業者年金業務の推進、②加入推進活動の取り組みについての協議に続き、③ J A グループ「家の光協会」から若手農業者向け雑誌『地上』における特集記事の掲載や、協会からの農業者年金制度の支援についての紹介がありました。

◎ 東海農政局管内地域計画策定推進会議が開催されました

6月4日に東海農政局において、東海農政局職員、愛知県、岐阜県、三重県の農政担当職員、各県農業会議職員、各県農地中間管理機構団体職員、各JA中央会職員、各県土地改良事業団体連合会職員による地域計画策定に向けての会議が開催されました。

東海農政局遠山次長の「全国的に進捗が遅れており、推進していきたい」との挨拶に続き、各組織の取組状況や課題について情報を共有し、意見交換を行いました。

◎ 目標地図作成に向けた座談会成功のコツ研修会を開催しました

会議ファシリテーター普及協会の釘山代表を講師に招き、6月11日にステップアップコースを、6月14日と28日には基礎コースをそれぞれ名古屋市東区の「ウィルあいち」において開催しました。

「ステップアップコース」では、昨年度の受講経験者や地域計画での話合いの場での実戦経験者を対象とし、模擬演習を通じて実施する場合のポイントを説明していただきました。

「基礎コース」では、前年度研修会の未受講者を対象に基礎知識とグループ実習、地域計画作成に向けた座談会の進め方などを説明していただきました。

それぞれ受講者からは、「今後の座談会で活かしていきたい(ステップアップコース)」、「具体的なイメージが得られた(基礎コース)」と好評でした。



今後の主な行事予定

- 7月 2日 令和6年改正農振法等に関する説明会（Web（東海農政局主催））
- 7月 5日 現地確認アプリ操作研修会（アイリス愛知）
- 7月 6日 日本農業技術検定試験（桜華会館）
- 7月 8日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 7月10日 レディスあいち通常総会・研修会（ウィングあいち）
- 7月11日 新規就農支援対策情報交換会（JAあいちビル）
- 7月16日 愛知県稲作経営者会議通常総会（名古屋東急ホテル）
- 7月17日 食料・農業・農村基本法改正法等に関する地方説明会
(AP名古屋及びWeb（東海農政局主催）)
- 7月31日 愛知県農業委員会事務研究会理事・監事会、総会及び研修会
(桜華会館)
- 8月14日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 8月14日 臨時総会・理事会（県三の丸庁舎）

全国農業図書 の 刊行のご案内

1 改訂新版 日本農業技術検定

2級テキスト I (作物・野菜)

実際の試験問題を反映して受験学習に役立つように、H26年初版(全国農業高等学校長協会刊行)を技術検定協会が改訂して、新版として刊行(今回のIは選択科目「作物」「野菜」を掲載)。

コード番号 : R06-15 定価 2,640 円
※2024年6月18日刊行



2 農家のための農業者年金

農業者のための農業者年金を解説するリーフレット

農業者年金の加入推進をする農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局、JA関係者等の方々が、加入対象者に配布や説明をする際に使いやすいページ数にまとめました。

※2024年6月20日刊行 コード番号 : R06-13 定価 110 円

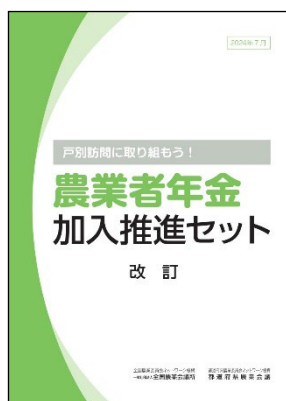


3 農業者年金加入推進セット 【改訂版】 戸別訪問に取り組みよう！

「説明ガイド」「パンフ」「記録簿」を収納、携帯に便利！

農業者年金は農業者の豊かな老後を支える重要な制度です。その制度を周知して農業者に加入を勧める活動は、農業委員会・JAの皆さんにとっても重要な取り組みです。

本セットは農業者年金の加入推進活動に取り組む農業委員会・JAの皆さんの戸別訪問用のファイル形式の資料です。積極的な加入推進活動に是非ご活用ください。



コード番号 : R06-14 定価 990 円
※2024年7月17日刊行

お問い合わせ先 一般社団法人愛知県農業会議

TEL 052-962-2841 FAX 052-963-0399

発行所 一般社団法人 全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8